

バージョン 8.1

## クイック・スタート・ガイド

本書は、IBM Information Server の 基本インストール を開始する際に使用してください。



各国語版: 他の言語のクイック・スタート・ガイドは、クイック・スタート CD 上に PDF ファイルとして用意されています。

### 製品の概要

IBM® Information Server は、信頼性が高く、その場の状況に即した情報の、把握、クレンジング、変換、および配信を可能にします。

インストールあるいはアップグレード作業を始める前に、ご使用のシステム、特に重要なデータをバックアップしておくことをお勧めします。

最新情報については、以下にあるリリース・ノートを参照してください。 [publib.boulder.ibm.com/infocenter/iisinfsv/v8r1/topic/com.ibm.swg.im.iis.productization.iisinfsv.reinfo.doc/topics/cont\\_infsrv\\_rnote.html](http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/iisinfsv/v8r1/topic/com.ibm.swg.im.iis.productization.iisinfsv.reinfo.doc/topics/cont_infsrv_rnote.html)

### 1 ステップ 1: ソフトウェアにアクセスする



製品をパスポート・アドバンテージ (IBM Passport Advantage®) からダウンロードする場合は、以下に示されている指示に従ってください。

<http://www-06.ibm.com/jp/software/passportadvantage/>

インストール・プログラムは、ライセンスに応じて、各製品モジュール (IBM WebSphere® DataStage™、IBM WebSphere QualityStage™、IBM WebSphere Information Analyzer、IBM WebSphere Business Glossary、IBM Information Server Business Glossary Anywhere、IBM Metadata Workbench、IBM Information Server FastTrack、および IBM WebSphere Information Services Director) をインストールできます。すべてのインストールには、IBM WebSphere Metadata Server としてライセンス交付を受けた共通サービスおよびリポジトリが含まれます。

### 2 ステップ 2: ハードウェアおよびシステム構成を評価する



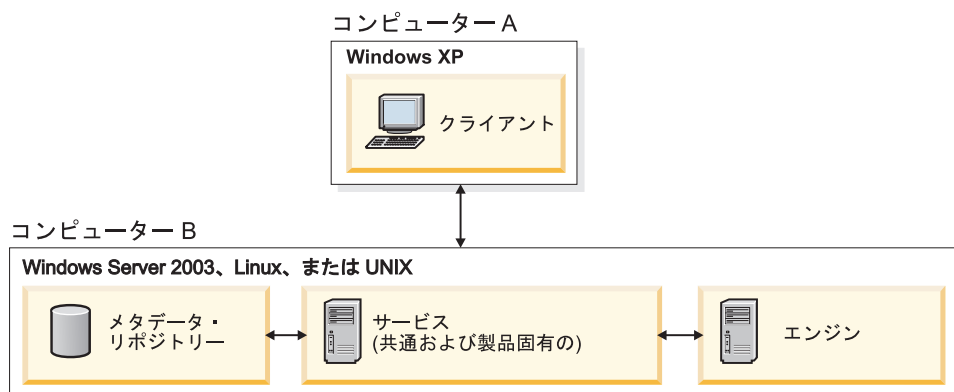
システム要件の詳細については、以下を参照してください。

[www.ibm.com/software/data/integration/info\\_server/overview/requirements.html](http://www.ibm.com/software/data/integration/info_server/overview/requirements.html)

### 3 ステップ 3: インストール・トポロジを確認する



次の図は、2 つのコンピューターに分散されたインストールのトポロジを示したものです。代替のトポロジの詳細は、「IBM Information Server プランニング、インストール、および構成ガイド」を参照してください。PDF 文書は、任意の場所にインストールできます。インフォメーション・センターは、常に共通サービスとしてインストールされます。



## 4 ステップ 4: モジュールとコンポーネントをインストールする



コンピューター B にサービス層、メタデータ・リポジトリ層、およびエンジン層をインストールし、コンピューター A にクライアント層をインストールします。製品モジュールとそのコンポーネントを完全にインストールするには、各層をインストールするときに、製品モジュールを選択する必要があります。例えば、WebSphere DataStage をインストールする場合は、次のようにしてください。コンピューター B にサービス層、リポジトリ層、およびエンジン層をインストールするときに、ウィザードの製品選択パネルで WebSphere DataStage を選択します。さらに、コンピューター A にクライアント層をインストールするときも同様に行います。

1. コンピューター B にログインします。管理者、または root 権限を持つユーザーとしてログインし、ファイアウォールおよびアンチウイルス・ソフトウェアを無効にします。(アンチウイルス・ソフトウェアをオフにすることは必須ではありませんが、オフにすることでインストールのパフォーマンスが向上する可能性があります。)
2. インストール・メディアのルート・ディレクトリーから、インストール・プログラムを実行します。メタデータ・リポジトリ層、サービス層、およびエンジン層を選択します。ライセンス交付を受けている製品モジュールをすべて選択します。
3. インストールが完了したら、ファイアウォールおよびアンチウイルス・ソフトウェアを始動します。
4. コンピューター A にログインします。管理者、または root 権限を持つユーザーとしてログインし、ファイアウォールおよびアンチウイルス・ソフトウェアを無効にします。
5. インストール・メディアのルート・ディレクトリーから、インストール・プログラムを実行します。クライアント層を選択します。ライセンス交付を受けている製品を選択します。クライアント・アプリケーションがある製品のみがリストされていることに注意してください。Web クライアントはサービス層の一部としてインストールされるため、Web クライアントがある製品はリストされていません。詳細は、「*IBM Information Server* プランニング、インストール、および構成ガイド」のクライアント層についての情報を参照してください。
6. インストールが完了したら、ファイアウォールおよびアンチウイルス・ソフトウェアを始動し、コンピューター A を再始動します。

## 5 ステップ 5: ユーザー・アクセスを構成する



IBM Information Server の新規インストールは、内部ユーザー・レジストリーを使用します。IBM Information Server が、LDAP などの外部レジストリーを使用するように構成するには、「*IBM Information Server Administration Guide*」を参照してください。「*IBM Information Server Administration Guide*」には、ユーザーおよびグループの作成方法、セキュリティー・ロールの割り当て方法、および IBM Information Server エンジンの証明情報マッピングの設定方法についても説明されています。

## 6 ステップ 6: 製品モジュールを構成する



製品モジュールの構成についての詳細は、「*IBM Information Server* プランニング、インストール、および構成ガイド」、および各製品モジュールの関連するドキュメンテーションを参照してください。

## 7 ステップ 7: エンジンを構成する



IBM WebSphere DataStage、WebSphere QualityStage、および WebSphere Information Analyzer は、IBM Information Server エンジンを使用します。「*IBM Information Server* プランニング、インストール、および構成ガイド」には、環境設定、カーネル・パラメーター、ページング・スペース、ヒープ・サイズ、その他の必要な構成設定の詳細が含まれています。

## 詳細情報



- クイック・スタート CD: IBM Information Server の PDF 文書 (チュートリアル、ユーザー・ガイド、管理ガイドを含む)。
- IBM Information Server インフォメーション・センター: 共通ヘルプ・サービスとしてインストールされます。サブセットは [publib.boulder.ibm.com/infocenter/iisinfsv/v8r1](http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/iisinfsv/v8r1) にもあります。
- サポート・サイト: [www.ibm.com/software/data/integration/support/info\\_server](http://www.ibm.com/software/data/integration/support/info_server) (英語のサイト)  
[www.ibm.com/jp/software/data/](http://www.ibm.com/jp/software/data/) (日本語のサイト)

